



ingenico

倫理規範

本規範について
執行委員会から一言お知らせです
世界をよりよくするために働く
責任を取る
仕事における公正性を最優先する
会社を守る
正しいことを行う
当社のビジネスパートナー
情報源



本規範について

Ingenicoの方針



倫理規範（以下、「規範」）ではIngenico（インジェニコ）においてあるべき行動および事業マナーを規定しています。本規範は支払受取の新たな世界において最も信頼されるテクノロジーパートナーであるとする当社のミッションの基本をなし、当社の事業戦略の基盤となっています。規範は役員から第一線サポートチームまで例外なく、正社員および一時雇用者、フルタイム勤務者およびパートタイム勤務者ともに、本社オフィスおよび地域オフィスに勤務するIngenicoの全従業員に適用されます。

規範は供給業者、コンサルタント、販社、テクノロジープロバイダー等のビジネスパートナーから期待する基準も規定します。各社別の倫理規範があると思いますが、本規範を通して当社の従業員が説明責任を負うのと全く同じ程度に各社の基準に真摯に従うことを期待しています。

本規範に規定される原則には贈収賄防止、利益相反、内部告発を含む件に関する個別方針において細則が規定されています。

一言で言えば本規範こそIngenicoのマナーです



執行委員会から一言お知らせです

当社の倫理および理念

執行委員会から一言お知らせです

当社の倫理および理念



当社の理念

会社の倫理規範にはわが社
Ingenicoにおいて全社的にも各社
員においても信頼と革新および
気配りという価値観に基づく
Ingenicoの社風の範囲で毎日実際
に示そうと努力している堅固な
倫理基準が反映されています。

Ingenico Executive Committee



信頼

当社は社内組織、パートナー、お客様の全体に渡って信頼を築きます。



イノベーション

どの職位や拠点でも常にイノベーションを奨励します。



思いやり

同僚、お客様、環境、地域社会に思いやりを持ってプラスの効果を生み出そうとしています。



世界をよりよくするために働く

- 環境を保護する
- 人権促進

世界をよりよくするために働く

環境を保護する | 人権促進



環境を保護する

私たちが生き、仕事をする環境を大切にし、さらに環境を保護する上で主要事業体としての当社の役割を自覚しています。自社の炭素排出量を低減させ、従業員や供給業者さらにその他のビジネスパートナーが各社・各自の温室ガス排出を制限し、エネルギー使用量を最小限とするように推奨するための積極的な手順を取っています。

サステナブルな材料の使用を増やし、安全性とセキュリティに妥協することなく **Ingenico** の製品の修理可能性および再利用を促進して、エコデザイン原則を当社の商品とソリューションに一体化しています。供給業者とは、製品およびコンポーネントに紛争原料の使用を防止するために協力しています。



さらに把握しておくべき

- [現代の奴隷に関する声明](#)
- ethics@ingenico.com



人権促進

世界人権宣言および **OECD** 多国籍企業行動指針を含め、人権に関する世界標準は当社の事業に適用されるため遵守するよう取り組んでいます。

現代の奴隷は犯罪であり、基本的人権の深刻な侵害です。これには奴隷、隷属、強制・義務労働、人身売買を含む様々な形態を取ることがあり、これらはすべて共通して個人の自分のためのまたは商業的獲得のために利用し尽くす個人の自由をはく奪します。 **Ingenico** では現代の奴隷に対する世界的闘いを支援し、 **Ingenico** 社内および当社のサプライチェーン内部での形態を問わず現代の奴隷に対して防御するため積極的に取り組んでいます。当社では透明性に取り組んでおり、当社事業においてまたは当社のサプライチェーンのどの部分においても現代の奴隷の発生を阻止するために実施されている措置明細が記載されている年次報告を発行しています。 **Ingenico** の供給業者およびビジネスパートナーには、児童労働、強制労働、束縛または義務労働の使用を含む、営業活動におけるいかなる形態の現代奴隷を許さないよう確実にしていただきます。



あなたなら何をしますか

不法、非倫理的または本規範に違反している可能性があると思うようなことを行うように依頼された場合、あなたは何をすべきでしょうか。

従業員や製品の安全またはセキュリティに支障をきたすおそれがあると思うようなことをご自身が目撃された場合、あなたは何をすべきでしょうか。

社内またはサプライチェーン内において非倫理的行為が行われている可能性があると思うことを目撃した場合、あなたは何をすべきでしょうか。

供給業者の拠点の1つで未成年者作業員についての噂を耳にしたという人からの話を聞いた場合、あなたは何をすべきでしょうか。

マネージャー、コンプライアンス、人事部、法務チーム、または倫理ホットラインに懸念を伝えるかガイダンスを求めてください。

責任を取る

- 規範の実践
- 内部告発—スピークアップ

責任を取る

規範の実践 | スピークアップ



規範の実践

本規範は会社としておよび信頼されているテクノロジーパートナーとしての理念および妥協のない倫理基準への取り組みを反映しています。本規範はIngenicoチームメンバー各自の日常の行動や決定に表現されるとき現実の意義あるものとなります。本規範を守りこれに従って生活する責任が全員にあります。管理職およびチームリーダーは本規範がすべてのチームメンバーに伝達され、これを言葉と行動によって促進し、規範を各自の行為にモデル化することを確実にするという特定の義務を負います。



内部告発—スピークアップ

Ingenicoコミュニティの誰もが、本規範や法規に違反していると思うようなことを目撃した場合はスピークアップする、つまり内部告発するよう積極的に勧められています。社内内部告発者制度では内部告発者が懸念を報告可能な複数の経路を用意しており、これには社外報告ラインingenico.integrityline.comおよび専用メールアドレスethics@ingenico.comを含みます。

内部告発者も役員やコンプライアンスチームの者に直接懸念事項を報告することができます。

内部告発者はご本人が本人性の開示を認めない限りまたは認めるまで、常に匿名性が保護されることを完全に信頼した上で匿名にて報告を行うことができます。どの内部告発報告も報告された課題に関連する客観的証拠を収集し、報告の信憑性を証明し、行うべき適切な対策を特定するためにコンプライアンスチームの管理下において調査されます。内部告発者は報告が調査後に根拠なしと判断された場合であっても、良心に基づいて懸念を報告したからといって懲戒的制裁またはその他形態の報復を被ることはありません。

国によっては国内法規に従い追加的報告経路や法的保護措置がある場合があります。これらはIngenicoの内部告発方針に規定されている内部告発者者の権利と保護への付加的なものです。



スピークアップのタイミング

スピークアップすべき状況：

- 本規範に違反している
- 法規に違反している
- 当社に向けられている信頼を汚す
- 当社のブランドを損害する
- 直接見聞きした場合
- 間接的に耳にした場合

よく判断がつかないまたは単に忠告したいだけの場合、スピークアップしてください！必要なサポートを受けられます！

マネージャー、コンプライアンス、人事部、法務チーム、または倫理ホットラインに懸念を伝えるかガイダンスを求めてください。



報告方法

- ingenico.integrityline.com
- ethics@ingenico.com

仕事における公正性を 最優先

- 従業員の権利
- 機会均等、ダイバーシティ、インクルージョン
- いやがらせ
- 学習と能力開発
- 勤務条件
- アルコールおよび薬物
- 表現の自由

仕事における公正性を最優先

敬意は公正性の基礎



さらに把握しておくべきこと

▶ 拠点の人事チームに連絡

当社ではIngenico従業員の肉体的、精神的に健康で幸福な状態を促進してセーフガードすることに取り組んでいます。

公正性は本規範の核心にあり、また私たちが協力し合う方法の核心にあります。

公正性では日常の仕事において最高レベルの倫理的標準を守り、お互いにこれらの高い標準に準拠して相互を尊重し合うことを意味します。

尊重は私たちの関係の基盤であり、私たちの行動と刺青は誠実さ、信頼、公正性、忠誠によって先導されます。

● 従業員の権利

全従業員の権利が敬意と尊厳をもって扱われることを重視しています。国際連合ビジネスと人権に関する指導原則、国際連合グローバル・コンパクト、労働における基本的原則及び権利に関する国際労働機関 (ILO) 宣言を含み、従業員の権利を認める世界標準に準拠することに取り組んでいます。

● 機会均等、ダイバーシティ、インクルージョン

経営風土の中心的柱としてダイバーシティとインクルージョンに高い価値を置いています。インクルージョンは相互理解と尊重の社風および各チームメンバーに貴重な寄与者として権限を委譲したいと望むことを基礎としています。多様性があり参加型のチームなら創造力とイノベーションを発揮させ、調和を促し、士気を高揚させ、さらに優れたビジネス慣行であると認識しています。

INGENICOでは誰もが栄えられるようにし、多様性の結果であるポジティブな影響を歓迎して重視することで安全な勤務環境を促すことに取り組んでいます

機会均等は多様で参加型の職場のために必須です。採用、研修、能力開発、昇進のために全従業員に資格や技能、仕事関連の経験のみに基づいて平等な機会を提供します。性別、年齢、人種、民族性、出身国、市民権、宗教、身体障害、性的指向性、婚姻状況、遺伝子情報その他保護されている特性に基づく差別は誰に対してもいたしません。

● いやがらせ

Ingenicoのどのチームメンバーも安全で支援型の作業環境で働く権利があります。ここでは肉体的、性的、心理的、言動によるあるいは道徳上のいやがらせを含むいかなる形態の脅迫やいやがらせがありません。Ingenico社内には、どの人の尊厳をも侵害したり、脅迫的あるいは敵対的または屈辱的雰囲気を生み出す攻撃的、虐待的その他望ましくない姿勢のための場所はありません。

仕事における公正性を最優先する

敬意は公正性の基礎

勤務条件

当社では特に最低勤労年齢、最大勤務時間、毎週の休息期間を含む、勤務条件関連のすべての関連法規に準拠し、従業員の肉体的、精神的衛生と安全を支持する勤務環境に取り組んでいます。Ingenicoの施設で、自宅あるいは第三者施設かを問わず従業員をサポートします。

全従業員が公平な報酬を受ける権利を尊重しており、どの従業員も少なくとも最低賃金および適用法規上の要件である支給を受け取ることを確実にするため取り組んでいます。

学習と開発

学ぶ企業風土は従業員自身の成長を促し、ビジネスに付加価値が付きます。全従業員がIngenicoまたは社外学習プロバイダーが提供するかを問わず、個人的また職業上の能力開発のために学習する機会を活用するよう勧めます。

Ingenicoでは倫理、セキュリティ、個人情報保護を含むIngenicoのビジネスのための本質的な中核的テーマに関する参加必須の研修プログラムを提供しています。従業員は年次見直し研修を含め、従業員に割り当てられたすべての必須研修を修了してください。



あなたなら何をしますか

いやがらせや差別、公正性のない行動をする同僚を目撃したら、いかにして報告しますか。誰を頼りにしますか。

自分でよくわからないことについて話したいだけであったり、助言を求めただけであれば、躊躇せずマネージャー、コンプライアンス、人事部、法務チームに相談するか倫理ホットラインを使って懸念を報告してください。

表現の自由

当社では従業員が敬意をもち専門的なしかたで自由に自己表現し、組合を設立したり組合に参加する、あらいに経営者と従業員間のコミュニケーションにおける代表機関に代表させる権利を承知しており尊重しています。

従業員はご自身の政治的意見を自由に持って構わないし、自分で選んだ政党に参加するのも自由です。但し、公務員、政党、候補者にIngenicoを代表して一切寄付を行うことはできず、また、Ingenicoの施設と経営資源を政治的目的のために使用することは認められません。Ingenicoではデジタル経済が提供している機会を重視していますが、ソーシャルメディアの不敬な使用または濫用は容赦しません。

アルコールおよび薬物

当社ではアルコールやその他の薬物が判断力に支障をきたし、私たち自身および他者ともに作業状況でリスクに晒す可能性があることを認識しています。全従業員はIngenicoに代わって仕事をする以上違法物質を摂取したりその影響下でいることが禁止されており、アルコールや他の薬物、処方薬や市販薬が仕事をする能力の支障にならないように注意しなければなりません。違法物質をIngenicoの施設で所持することは絶対に禁止されています。

場合によっては、アルコールは上級経営者の承認があれば一部の職務については提供が認められる場合があります。こうした状況では常識的判断をし、相互に敬意を払い、適度にしか飲まないようにしてください。



会社を守る

- 機密情報
- 違法ソフトウェアの使用
- 事業の継続性
- 利益相反
- 会社の資産保護

会社を守る

情報と資産を保護することによる



さらに把握すべきこと

- ▶ 情報セキュリティ方針
- ▶ ethics@ingenico.com



機密情報

当社ではIngenicoに託された社内情報か顧客情報かを問わず情報の機密性を尊重して保護します。常時良心的に行為し、機密情報については社内規程と方針に従って知る必要があることを前提にして常識的判断を行う。

当社では個人情報保護管理の違反がデータ主体にとっての重篤な帰結リスクは当然のこと、重大な法的およびIngenicoの評判に係る帰結につながる場合があることを認識しており、会社が保有する個人情報の保護に関して特に注意しています。公正と合法、透明性を含む確固たるデータ保護原則に従い、個人情報の取扱関連の国内法規および国際規則に従います。



当社の資産保護を担保するために可能なこと

会社を保護するために助けとなる行為：

- ▶ 注意力を怠らず、いかなるデータ保護やソフトウェアの懸念でも報告する。目撃したら、報告してください！

よくわからないときはIT、セキュリティコンプライアンスまたは法務チームに問い合わせれば助けてくれます。



違法ソフトウェアの使用

Ingenico社内で使用するソフトウェアが正しくライセンスされ、ライセンス契約に準拠して使用されることを確実にするための手順を講じています。

当社では市販で入手可能なソフトウェアの違法コピーやライセンスアされていないコピーを使用せず、違法ソフトウェアを当社のシステムで使用や交換、保管もしません。セキュリティチームから有効なビジネス上の正当化と許可がない限り、Ingenicoのネットワークやワークステーションがハックされる可能性があるツールをインストールしません。これにはパスワードクラッカー、ポートスキャナー、ピアツーピアツール、ファイル共有ツール、パケットスニッファーなどのプロダクトを含みます。



継続事業

決済市場と金融サービス業界での主力サービスプロバイダーとして、Ingenicoにはお客様を含む利害関係者、そして当然のことながら自社の事業目標のための事業継続性を確実にする責任があります。当社のサービス業務が予見しうるリスクに直面しても韌性があること、そして日常業務に事業継続の慣行を組み込むことを確実にするための手順を実施しています。

会社を守る

情報と資産を保護する



利益相反

利益相反は個人的利害がIngenicoの正当な事業利害と競合する場合に発生し、組織のどのレベルにも発生しうるものです。

利益相反は会社の最善の利益のために行為する判断力や能力に悪影響を与える場合があります。個人的利害や義理が会社の事業活動と競合したり妨害することがあってはならず、可能な限りこうした競合を回避し、会社の利益のために常に行動する義務があります。

透明性は実際のまたは認知されている利益相反の場合に重要です。利益相反は必ずしも常に回避しうるとは限りませんが、会社の利益相反方針に従い常に申告すべきものであり、こうして適切な軽減措置を講じることが可能になります。

利益相反を隠したり申告を怠ると本規範の重大な違反となります



自分が利益相反状況に置かれたときの対応

潜在的利益相反の例：

- 自営業を含む社外雇用、特にIngenicoの供給業者やパートナーまたは競合社での仕事。
- 直接的か間接的かを問わず、Ingenicoの供給業者やパートナーまたは競合先に財務的利害を持つこと。間接的利害には親近者の財務利害を含むものとします。
- Ingenicoの供給業者やパートナーまたは競合先に個人的義理を持つこと。

よくわからないときはコンプライアンスか法務チームに相談すれば助けてくれます。



さらに把握すべきこと

➤ ethics@ingenico.com

会社を守る

情報と資産を保護する



会社の資産保護

資産とはIngenicoでの仕事において使用するツールや情報、経営資源であって、現物資産、金融資産、情報資産を含みます。

現物資産とはビルや家具、ツール、用品などの物財です。当社では現物資産を注意して取扱い、紛失や盗難、損傷から保護するように補助します。現物資産が故障したり安全でなくなった、あるいは修理が必要な状態になった場合、マネージャーまたはIngenico不動産チームに連絡してください。

金融資産はIngenicoの資金や銀行預金であり、さらに投資や継続中の支出のための資金でもあります。

情報資産にはノートパソコンや携帯電話といったコンピュータシステムおよびネットワークや機器、さらにこうしたシステムに保存され処理される情報を含みます。先端の決済技術会社として当社が成功し成長を続けるために知的財産権（会社の技術的および事業上のノウハウ）に依存しています。

会社資産の保護は会社の成功継続のために必須であり、各自がこれらの資産を保護するために一躍を担います。あらゆる種類の資産は重要ですが、特に情報資産はサイバー脅威を含むセキュリティリスクに対して脆弱性があります。当社では一連の情報セキュリティ処置を利用し、情報資産を保護しており、各自が情報システムを安全に維持するための一役を担っています。



当社の資産保護を担保するために可能なこと

会社資産を保護可能な要素：

- ✓ 強力で秘密のパスワードを維持する
- ✓ 疑わしいメールによく注意する
- ✓ 未承認のソフトウェアをインストールしない
- ✓ 未許可ハードウェアをIngenicoのイントラネットに接続しない
- ✓ 常に確認してからクリックする！

よくわからないときはIT、セキュリティコンプライアンスまたは法務チームに問い合わせれば助けてくれます。



さらに把握すべきこと

- 情報セキュリティ方針
- ethics@ingenico.com

正しい行い

- 倫理的ビジネス慣行
- 贈収賄と汚職
- 贈答品および招待
- 金銭洗浄およびテロ資金提供
- 詐欺
- 法規の準拠
- 輸出管理と制裁
- 脱税
- 公正競争

正しい行い



さらに把握すべきこと

- [贈収賄防止方針](#)
- ethics@ingenico.com

🔑 倫理的ビジネス慣行

倫理的ビジネス慣行を遵守することへの当社の取り組みはビジネスのしかたのための基幹的要素です。組織としても個人としても、行為（何を行うか行わないかの選択）によって判断されます。

会社の全レベルにビジネス倫理を適用します。お客様、利害関係者そして社員相互に取り組むことを重視しています。私たちに至らないことがあつたりミスをすれば、不足に関してオーナーシップを担い、説明責任を負い、これらのことから学ぶようにします。会社が営業している国の法規やコミュニティの基準に準拠することに取り組んでおり、こうした取り組みを本規範事態によって、また研修やコミュニケーションを通して、さらに強力な社内のコンプライアンスおよび監査機能を通して支持します。

Ingenicoでは倫理的ビジネス慣行（正しい行いをする）は会社の理念および行為に内在しています。



何が正しいかを把握する方法

本規範を参照し、常識的な判断を行ってください。よくわからないときや何かを単に確認したいだけのときは訊くこと、あるいは特定のアドバイスを求めます。

よく注意してください！質問してください！本規範より劣るものを受け入れない！
目撃したら、ingenico.integrityline.comから報告する。

人事部、[コンプライアンスチーム](#)または[法務チーム](#)にガイダンスを求めてください。



贈収賄と汚職

形態を問わず贈収賄と汚職を容赦しません。法律に従うことが必要なのに加え、汚職拒絶は会社の評判維持やお客様や取引先第三者からの信頼維持を含む重要な事業上のメリットがあります。

贈収賄は不正な事業上の優位性を得るために価値のある物を懇請する、提供あるいは受領することを含みます。贈収賄により贈賄者と収賄側ともに汚職者となり、正当なビジネスを損ねます。政府系法人や公務員に係る取引や活動には特に注意が必要ですが、贈収賄が民間法人や組織、個人にも影響を及ぼすことを覚えておくことが重要です。



贈答品および接待

ビジネスの状況においては些細な贈答品は関係強化や敬意の表現として適切ですが、決して普通のビジネス上の判断を歪めることがあってはなりません。自社の者によるか他の当事者によるかを問わず、意思決定に影響するまたは影響するよう見える贈答品や接待を提供も受け取ることもいたしません。贈答品や接待が公務員または公営企業または国有組織の代表者との間で授受されることを認めません。

贈答品および接待ガイドラインへのいかなる例外でも、通常の相対取引としての承認を受ける限り、あらゆる贈答品および接待を宣言することにより透明性を確実にしています。

正しい行い

法規準拠

当社ではビジネスは利益を生み責任を持って行うべきとする原則に大きな意義を置いています。信頼されているテクノロジーパートナーとして、また評判を守るため、適用される国際法や国内法規および地方の法規に完全に準拠して当社はビジネスを行います。従って当社の事業活動を統制する法規を熟知し、準拠することは私たちの義務です。

私たちはいかなる時も不法であるまたは不法と見られる可能性がある活動に参加してはなりません。



金銭洗浄およびテロ資金提供

金銭洗浄は犯罪者が送金や取引を複雑に順次行うことによって取得した金銭の出所を偽装するプロセスです。金銭洗浄はしばしばテロリズムの資金調達のための資金迂回と関連します。

Ingenicoは金融取引を処理していませんが、決済バリューチェーンにおける基幹技術プロバイダーとしては、Ingenicoには金銭洗浄およびテロリズム資金提供に対する闘いを支持する明確な責任があります。Ingenicoの製品やサービスが金銭洗浄およびテロリズム資金提供目的で使用される可能性があるリスクを低減させるために必要なすべての処置を取り、こうした懸念があれば管轄当局に報告する義務があります。



さらに把握すべきこと

- 贈収賄防止方針
- ethics@ingenico.com



詐欺

詐欺行為はIngenicoとしての基準に完全に違反することです。いかなる形態の詐欺も関わらず、容赦しません。詐欺は経営資源の横領、データや資産の不正操作、意図的省略、財務報告改ざんを含む多くの形態を取ります。契約を確保するためにお客様やパートナーに不正情報を提供することは、詐欺行為を構成する可能性があり、民事または刑事手続きもありうる、Ingenicoに罰則が課される場合があります。

違法であるほか、詐欺は相互のまた対顧客およびビジネスパートナーに対する、さらに当社が営業しているコミュニティーへの公正性への取り組みに対する信頼の根本的失墜となります。



何が「正しい」かを把握する方法

良識的判断を行う 本規範を参照する 自分に問いかける：

- すべての方針とプロセスに従っているか。
- すべての情報は正しく完全であり、変更されていないか。
- 自分には非倫理的、不公正あるいは違法だと思えることを行うように強制されていないか。

よくわからないときはコンプライアンスチーム または 法務チーム に相談すれば助けてくれます。

正しい行い


輸出管理と制裁

輸出管理は国内法規や国際法・規制によって国家安全保障の利害のために特定国への規制技術の輸出を制限するものです。管理は武器技術にだけでなく商用にも軍事用にも使用することが可能な軍民両用物資（ソフトウェアを含む）にも適用されます。義務付けられている許可がすべての管理対象商品について入手されることおよび商品の最終仕向地を把握することを確実にしています。

当社では国際連合によって世界レベルでまたは個々の政府によって課されるかを問わず、特定された個人や法人、国との取引を制限する公式制裁を尊重します。国際的制裁の違反や支障をきたさないように取引先第三者のスクリーニングを行っています。

公正競争

当社では常に競争法に従って行動します。すなわち、パートナーには敬意を払って取引し、不公正な優位性を獲得せず、直接的にも間接的にも価格や条件、数量、市場シェア、顧客に関する情報交換を行わないことを意味します。調達条件に関して競合他社と価格を固定したり癒着したりせず、また不公正に競争を制限する可能性があるその他のことも行いません。

 **脱税**
善良な法人市民としてIngenicoは適用されるすべての税法に従い、違法な税実務を採用している第三者と取引しないことに取り組んでいます。当社では脱税に対抗して保護するプロセスや管理を実施しており、これは拠点の財務、税務、法務チームが担当しています。

何が「正しい」かを把握する方法

さらに把握すべきこと

- 贈収賄防止方針
- ethics@ingenico.com

良識的判断をし、本規範を参照して自問してください。

- すべての確認は済んだか。
- すべての方針とプロセスに従っているか。
- 自分には非倫理的、不公正あるいは違法だと思えることを行うように強制されていないか。

よくわからないときは[コンプライアンスチーム](#)または法務チームに相談すれば助けてくれます。

当社のビジネスパートナー



第三者との取引

本倫理規範に規定されている当社の理念と倫理基準に準拠している供給業者や委託先企業、他のビジネスパートナーと協力することを選択しています。ビジネスパートナーはIngenicoのエコシステムの一部であり、最高レベルの倫理的、サステナビリティの基準に準拠したサービス提供の一部をなしています。ビジネスパートナーについてのデューデリジェンスを行い、法律を遵守し、非倫理的、詐欺的、腐敗した慣行に係らず、児童労働や強制労働を使用せず、心理的または肉体的威圧を行ったり容認したりせず、個人の自由および集団としての自由を尊重し、人員の採用および雇用に関して労働法に準拠する会社を優先して選定しています。

Ingenicoは企業の社会的責任を最優先しており、ビジネスパートナーが環境・社会・統制 (ESG) 業績に関して少なくとも二年に一度はIngenicoと同意した受容しうるベンチマークに対して定評ある機関の査定を受けるように促しています。



Ingenicoの期待

ビジネスパートナーがレターおよびIngenicoの規範の精神ともに準拠し、その営業活動において規範の原則を適用することを期待しています。ビジネスパートナーが営業を行っている国の法規に完全に従い、その供給業者および業務委託先にも同レベルの基準を義務付けることも期待しています。

Ingenicoではビジネスパートナーにおいて本規範違反の疑義を察知された場合またはその義務に準拠することができないと思われる場合、Ingenicoに通知していただき、そのような不足に対処するための是正措置計画をIngenicoとの間で取り決めるように期待しています。

Ingenico倫理規範に規定されている原則への準拠はIngenicoとビジネスパートナー間の係り合いの条件であり、非準拠の対処を怠ると深刻な場合にはビジネスパートナーとIngenico間の契約関係終了を含む帰結にもつながりかねない契約義務違反となることもあります。

情報源

有用な参考資料



倫理または汚職の懸念

ingenico.integrityline.com

compliance@ingenico.com

ethics@ingenico.com



その他の情報へのリンク

[世界奴隷指数](#)

[労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言](#)

[OECD腐敗防止・公正性ハブ](#)

[トランスパレンシー・インターナショナル](#)

[国際連合ビジネスと人権に関する指導原則](#)

[UN グローバル・コンパクト](#)



方針およびその他の有用なドキュメント

[を含む倫理および行動コンプライアンスマニュアル](#)

[贈収賄防止方針](#)

[贈答品と接待方針](#)

[利益相反方針](#)

[内部告発方針](#)

[コンプライアンス・でゅー・ディリジェンス方針](#)

[人権方針](#)

[情報セキュリティ方針](#)

[Ingenico現代の奴隷に関する声明](#)





倫理規範

連絡先



以上お読みいただきありがとうございました。

さらに詳しい情報の問い合わせ先

compliance@ingenico.com